

キジハタの放流について、下記の内容で大阪府を通じて令和5年9月19日に報道提供を行いました。

栽培漁業センターで生まれ育ったキジハタ（アコウ）の稚魚11万尾を放流

(公財)大阪府漁業振興基金栽培漁業センターでは、大阪湾の水産資源を増やすため、ヒラメやキジハタなどの稚魚を生産し、自然の海に順応できる大きさまで成長させて放流する「栽培漁業」を推進しています。

このたび、キジハタ稚魚が放流に適した大きさに成長しましたので、下記により放流を行います。

記

1 放流対象種 キジハタ

2 放流尾数 11万尾（サイズ：全長8cm）

3 放流日時および放流場所

9月26日（火）	9：00～	岬町淡輪地先
〃	10：30～	岬町深日地先
〃	13：10～	岬町谷川地先
9月27日（水）	9：00～	阪南市西鳥取地先
〃	11：00～	阪南市箱作地先
〃	13：30～	岬町小島地先
〃	13：45～	泉南市樽井地先
9月28日（木）	9：00～	田尻町地先
〃	13：45～	阪南市尾崎地先
10月3日（火）	10：00～	泉南市岡田地先
〃	11：00～	泉佐野市地先
〃	13：30～	岸和田市地先
10月4日（水）	10：00～	泉大津市地先
〃	11：00～	堺市浜寺地先
〃	13：30～	忠岡町地先
10月5日（木）	9：30～	岸和田市春木地先
〃	11：00～	堺市地先
〃	13：30～	高石市地先
10月6日（金）	10：30～	大阪市地先
〃	13：30～	大阪市住吉地先

※各箇所の放流尾数は、5,500尾です。

4 放流効果の調査

キジハタの漁獲量等の調査は、(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所水産技術センター(以下、「水産技術センター」という。)が行います。

5 その他

種苗生産については、水産技術センターの技術指導を受けています。

(注) 取材を希望される場合は、事前に栽培漁業センター (TEL072-495-0516) まで御連絡ください。放流場所等の詳細について説明させていただきます。

なお、放流に関しましては、キジハタ種苗の生産状況により尾数が増減する場合があります。また、当日の気象状態により、放流方法や日程、場所等を変更する場合があります。



【放流するキジハタ稚魚】



【キジハタの放流風景】